

2024年6月17日

各 位

会 社 名 朝日インテック株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 宮田 昌彦  
(東証プライム・名証プレミア コード番号: 7747)  
問 合 せ 先 取締役 管理本部長 伊藤 瑞穂  
( TEL. 0561-48-5551 )

## 配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、2024年6月17日開催の取締役会において、下記の通り、配当方針の変更を決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 配当方針の変更について

##### (1) 変更の内容

###### (変更前)

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として認識し、配当を安定的に継続して実施することを基本方針としております。配当金額につきましては、連結配当性向 30%を目処にしつつ、長期的な視野のもと、当期の連結業績、今後の業績見通し、内部留保の確保の水準などを総合的に勘案しながら算出しております。

###### (変更後)

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として認識し、配当を安定的に継続して実施することを基本方針としております。配当金額につきましては、連結配当性向 35%を目処にしつつ、長期的な視野のもと、当期の連結業績、今後の業績見通し、内部留保の確保の水準などを総合的に勘案しながら算出しております。

##### (2) 変更の理由

当社は、グローバル規模での事業展開を実施しており、常に企業価値の向上を目指しております。事業活動から得られる成果の一部は、株主の皆様に対して利益還元することが重要課題の一つとして認識しており、配当を安定的に継続して実施してまいりました。

この数年間におきましては、設備投資や買収を含めた投資などを積極的に行っており、また薬事法対応に起因して在庫も増加傾向にございましたために、フリーキャッシュフローが一時的に低下してございましたが、設備投資の先行投資や、在庫増加が一巡化したことに加え、さらなる業績拡大によって、今後は営業活動によるキャッシュフローで、投資キャッシュフローと配当金の支払いなどが賄えるようになる見込みであります。それらに伴い発生する余剰資金については、将来成長のための戦略資金に充てていくことで成長性を持続させていくことを優先してまいりますが、一方で株主の皆様への利益還元の更なる充実、及び株主層の拡大を図ることについても重要と考えております。

つきましてはこの度、目標とする連結配当性向の見直しを行い、2024年6月期の剰余金の配当より、連結配当性向については、これまでの「30%を目処に」から「35%を目処に」へと引き上げることといたしました。

## 2. 2024年6月期 剰余金の配当について

上記の配当方針の変更に伴い、2024年6月期の1株当たりの期末配当につきましては、連結配当性向の引き上げに加えて、業績が好調に推移していることから、2023年8月14日公表の配当予想に記載の16円43銭より増額が見込まれますが、現時点では、具体的な金額を明示することが決算確定前であり困難なため、配当予想につきましては、据置きといたします。

以 上